

南丹保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (急性呼吸器感染症定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

第 15 週 2026 年 4 月 6 日 ~ 4 月 12 日

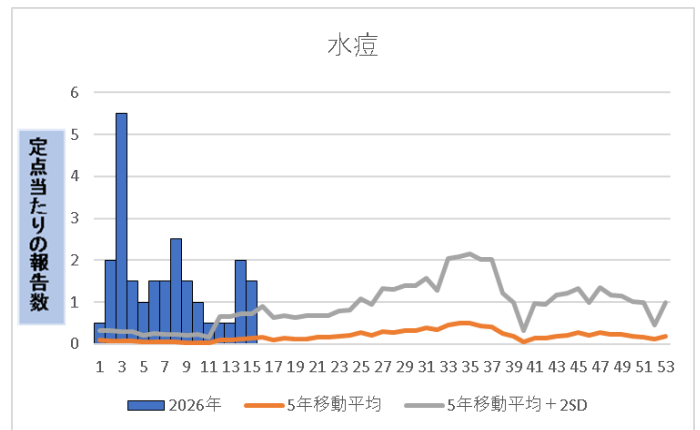
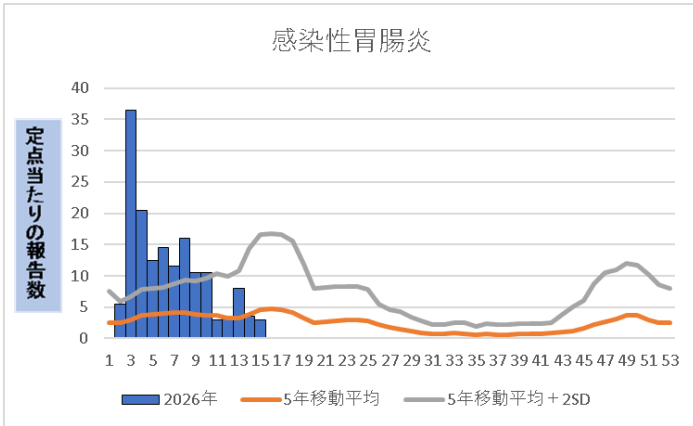
今週のコメント

南丹保健所管内では、**水痘が警報レベル**継続中です。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が警報レベル解除になりました。

2026 年第 15 週の報告です。

- 感染性胃腸炎の定点あたり報告数は、南丹 3.00(前週 3.50)、京都府 4.7(前週 4.76)となっています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点あたり報告数は、南丹 1.5(前週 6.5)、京都府 2.51(前週 3.14)となっています。
- 水痘の定点あたり報告数は、南丹 1.5(前週 2.00)、京都府 0.46(前週 0.92)となっています。

今週のグラフ (下記のグラフは管内上位2位疾患のグラフを掲載しています)



※横軸は週数 縦軸は定点あたりの報告数を示しています

- 『5年移動平均』は、過去5年間の平均値の変化を表しています。
- 『5年移動平均+2SD』は、過去5年間のデータのばらつきを考慮した上限を示しており、データの約95%がこの線より下に収まるとされる基準です。

京都府内で今年1例目のデング熱の報告がありました！

【デング熱とは】

デング熱は主に熱帯・亜熱帯地域で見られる、蚊(ネッタイシマカ及びヒトスジシマカ)により媒介されるデングウイルス感染症です。京都府内では、毎年数件の報告がありますが、いずれも海外(主に東南アジア)での感染と推定されています。

【症状】

デング熱患者の大半は無症状又は軽症です。典型的な経過は、感染後3~7日後に突然の発熱で発症し、頭痛(特に眼の奥の痛み(後眼窩痛))、筋肉痛・関節痛、嘔気・嘔吐、皮疹などの症状を呈し、通常は1週間ほどで回復するとされます。特異的な治療法はなく、対症療法が基本です。また、稀に重度の出血傾向や血漿漏出傾向、重症臓器障害を伴う場合があります。こうしたケースは「重症型デング(severe dengue)」と呼ばれます。妊婦、乳幼児、高齢者などは重症化しやすいですが、特に「2回目以降のウイルス感染患者は重症化しやすい」と言われており、過去にデング熱にかかったことがある人は、再感染を防ぐために特に注意が必要です。

【予防のためにできること】

国内で承認されたワクチンはありません。感染流行地に渡航する際は、野外活動で長袖・長ズボンを着用し、なるべく肌の露出を避け、虫除け剤を使用し、設備の整った宿に泊まるなど蚊に刺されないよう注意してください。帰国後に発熱など体調の異常をみとめた場合は、医療機関を受診する際に医師に海外渡航歴を伝えるようお願いします。

デング熱に関する詳細な情報はこちら(厚労省検疫所 FORTH): [デング熱\(Dengue Fever\)](#)

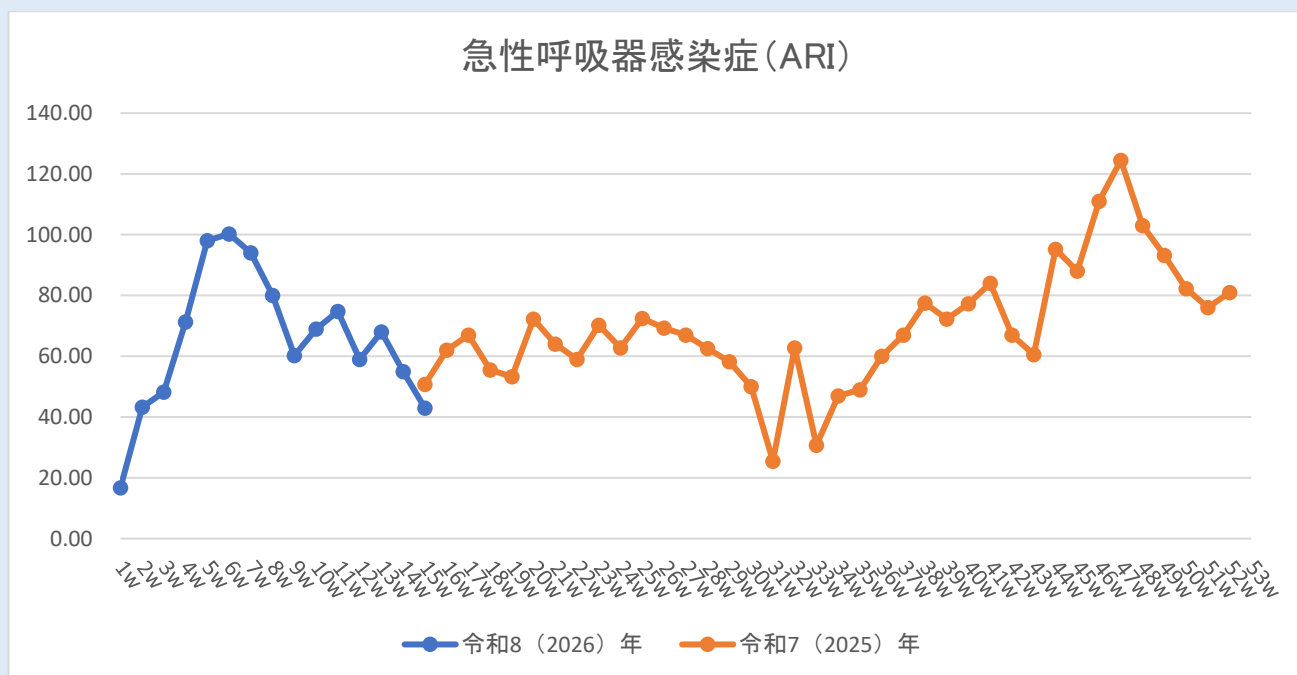
各定点把握疾患 発生状況(南丹管内)

	警報レベル		注意報	R8.15w		前週定点 (参考)
	開始	終息		定点当たり 報告数	前週比	
インフルエンザ*	30	10	10(流行1)	0.50	↘	3.75
新型コロナウイルス感染症				0.00	→	0.00
RSウイルス感染症				0.00	↘	1.00
咽頭結膜熱	3	1		0.00	↘	0.50
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4		1.50	↘	6.50
感染性胃腸炎	20	12		3.00	↘	3.50
水痘	2	1	1	1.50	↘	2.00
手足口病	5	2		0.00	→	0.00
伝染性紅斑	2	1		0.00	→	0.00
突発性発しん				0.00	→	0.00
ヘルパンギーナ	6	2		0.00	→	0.00
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	→	0.00
急性出血性結膜炎	1	0.1		0.00	→	0.00
流行性角結膜炎	8	4		0.00	→	0.00

急性呼吸器感染症(ARI)について

急性呼吸器感染症(ARI)とは、急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)又は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を指す病原体による症候群の総称です。インフルエンザ、新型コロナウイルス、RSウイルス、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナなどが含まれます。

南丹保健所管内第15週報告数は172件(定点当たりの報告数43.00)でした。[京都府の情報はこちら](#)



最新情報は下記のリンク先でご確認ください(関連リンク)

・[京都府感染症情報センター](#)

更新時期:(原則)毎週木曜日 14時 前週分の状況を更新

・[感染症の情報\(国立感染症研究所\)](#)